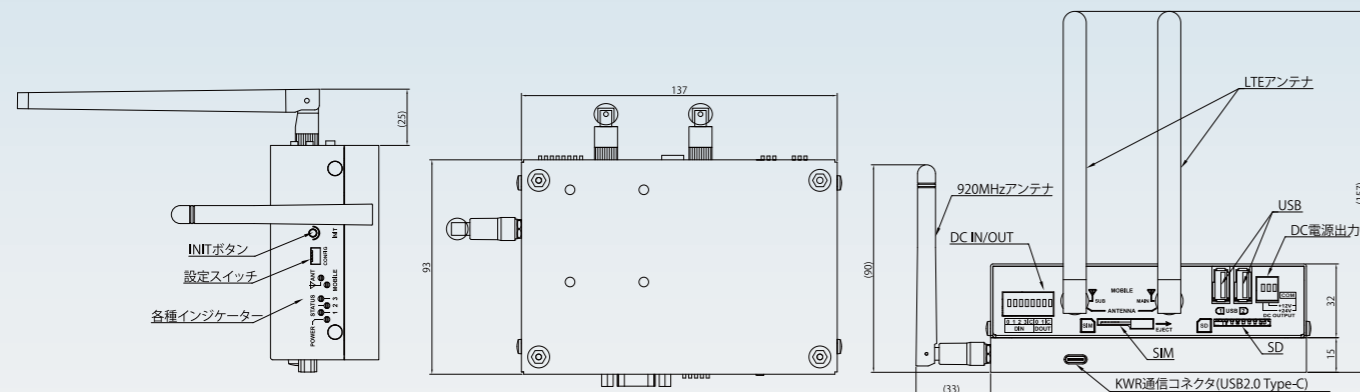


寸法図



概略仕様

※ご使用前に、必ずメーカー取扱説明書をよく読んでからお使いください。

共通仕様	
定格電圧	9V - 36V
定格電流	0.5 A
外径寸法 (mm)	W137.0 × D93.0 × H48.0 (突起物除く)
質量	750 g(本体のみ)
使用温度範囲	0 ~ +50 °C
使用湿度範囲	35~85%RH(但し結露 無き事)
保存温度範囲	-10 ~ +60 °C
付属品	SD カード (2GB)、AC アダプタ、ネットワークケーブル (LAN ケーブル 1m、USB 変換アダプタ)

無線送信部 (MA-S120/LU)	
Ethernet	10BASE-T/100BASE-TX RJ-45 コネクタ
SD カード	SD カードスロット ×1
USB	USB2.0 Type-A ×2
無線仕様	LTE cat4 [R]018-190011 [T]ADF18-0088018 標準 SIM カードスロット ×1
外部給電	DC12V±10% DC24V±10% 60mA(最大)

無線受信部	
無線仕様	特定小電力無線 (920MHz) [R]005-101919 ARIB STD-T108 準拠、IEEE802.15.4g サポート
USB	USB2.0 Type-C ×1

発注コード ※LTE 通信回線のご契約が別途必要となります。

本体	型式	発注コード
本体	MA-S120/LU	KGW25-920
オプション		
SD カード	2GB / 4GB / 8GB / 16GB	SD-2GB/SD-4GB/SD-8GB/SD-16GB
SIM カード	SIM-planD	SIM-planD

- 無線出力モデルは日本国内での使用に限ります。
- カタログに掲載してある製品の色は印刷インキの関係上、実際とは異なる場合があります。
- 製品のデザイン、仕様等は、予告なく変更する場合があります。

無線センシングで、未来に力を。



未来がここにある

# IoT Cloud KGW25

KGW25は圧力・流量・温度センサなどの各種センサ情報をクラウド上に送るIoTゲートウェイです。測定されたデータはKGW25を介しLTE通信でクラウド上の管理システムに送信されます。データはパソコンやスマートフォン等のインターネットブラウザで閲覧ができるため、測定機器が設置している現場に行くことなく、センサの稼働状況を監視・把握をすることができます。データは本体内蔵のSDカードとクラウド上に蓄積されます。従来のように手書きで計測値をメモする必要がなく、データ保存が簡単になります。また、配線作業やコード、A/D変換器、データロガー等が必要なく、システム導入が容易になる上、時間短縮やコスト削減につながります。

クラウド  
管理システム

LTE

## 離れた場所でデータを可視化

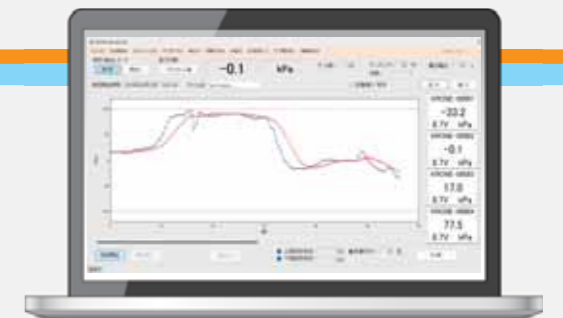
### クラウドモニタリングシステム

KGW25で収集したデータを任意のグラフで表示することができます。また、図面の添付なども可能でセンサの配置も同時に把握する事が可能です。

クラウド上に保存された測定データは30日間保存され、パソコンへCSVファイルでダウンロードすることができます。また、複数のゲートウェイからの情報を1画面に集約する事もできるため、現場のセンサ情報の一括管理が実現します。



IoTゲートウェイ  
KGW25



Bluetooth  
Multi-Wireless



## 圧力値を無線で一括管理

### デジタル圧力計 KDM30-α / KS3200-WL

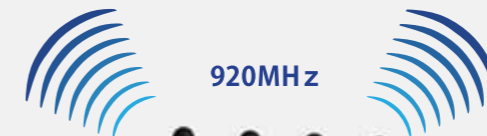
工場のエア配管の傾向監視や、フィルタの目詰まり検知、高所などの「目視計測が難しい場所」での圧力監視や、タイヤの空気圧検査やガス圧点検の検査データの自動保存に適しています。圧力測定値をA/D変換ボードや面倒な配線なしで、ダイレクトにパソコン等に取り込むことが可能で、データロガーの用意もなく導入コスト軽減にも繋がります。



920MHz



920MHz



## アナログ信号を無線に変換

### アナログ無線変換器 KAW20 / KAW24

圧力・流量・温度センサや、既存の設置計測機器等のアナログ出力を無線データに変換し、パソコンに送信します。KAW20は電池駆動でセンサを1台接続できます。KAW24は、接続するアナログセンサは最大4個まで接続でき、最大8台(32個のセンサ)のKAW24を連結することができます。また、センサへの24VDC電源供給ができるため、容易にシステム構築が可能です。のデータはCSVファイルで保存され、従来のように手書きで計測値をメモする必要がなく、データ保存が簡単になります。

920MHz

